

物流過程での環境活動

車両製造時に使用する部品の搬送などの物流シーンで、輸送の効率化を図るとともに搬送時の省燃費運転を行い、グループ全体で CO2 削減に取り組んでいます。

輸送距離短縮や省燃費運転などにより CO2 を削減（いすゞライネックス株式会社）

部品の搬送や完成車両の輸送を担当しているいすゞライネックス(東京都品川区)は、以下の活動により、CO2 削減を実践しています。

- ・部品搬送時の搬送ルートを見直して、輸送距離を短縮
- ・搬送時の省燃費運転促進
- ・新規航路開拓による海送便の増便 等



自動車運搬船を利用したトラック輸送

梱包形態を見直して積載効率を改善し、梱包資材量を削減（アイパック株式会社）

海外向け組み立て部品の輸送を担当しているアイパック(神奈川県藤沢市)は、ノックダウン部品の輸送梱包形態を見直し、輸送の効率化を図りました。これにより、より小さいスペースで多くの部品を輸送することができ、梱包資材量の削減が図れています。

| | |
|--------|--------------------------------------|
| 削減量（鉄） | -19.3 トン/年 (CO2 換算-37.6 CO2 トン/年) |
|--------|--------------------------------------|



従来はそれぞれに梱包していたキャブとアクスルケースを一つのケースに梱包。

今後の取り組み

様々な物流のシーンで CO2 削減、3R 推進などの環境活動に取り組んでいきます。